

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束をしないケアに取り組んでいますが、現在利用者様の生命の危険に関わる可能性が高いと思われる事から、御家族様との話し合いの結果、やむを得ず身体拘束(時間制限し、ミトン装着)を行っている現状です。	・1日も早い身体拘束の解除を目指し、内部研修の行い、職員全員が改めて学び、それを周知する。又、身体拘束が及ぼす影響(身体的、精神的)を考慮し、手厚いケアを行っていく。	・ミトン装着の時間を徐々に短くし、状態の観察を行っていく。 ・身体拘束が及ぼす影響がないか、利用者様の観察を行い、支援していく。	3か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。